



ナス（露地栽培）の病害防除対策について

不安定な天候が続くと、うどんこ病、すすかび病、褐色腐敗病などの各種病害が発生し、生育に影響を及ぼします。特に、果実に発生する褐色腐敗病、褐紋病、黒枯病、菌核病、灰色かび病などは、多発生すると大きな減収となります。

このため、**圃場を丁寧に観察し、早期発見に努めるとともに、発生初期からの防除を徹底してください。**



主な病害の症状と防除薬剤



うどんこ病



すすかび病



黒枯病



褐紋病

表1 ナスの生育期における各種病害の主な防除薬剤

(令和7年6月20日現在)

薬剤名	うどんこ病	すすかび病	黒枯病	褐紋病	褐色腐敗病	褐色斑点病	菌核病	灰色かび病	その他	分類
ダコニール1000 ※	○	○	○					○		M05
ベルコートフロアブル	○	○	○	○				○		M07
パレード20フロアブル	○	○	○				○	○		7
ファンタジスタ顆粒水和剤	○	○	○	○		○	○	○	褐色円星病	11
シグナムWDG ※※	○	○		○		○	○	○		7と11
フルピカフロアブル	○		○					○		9
トリフミン水和剤	○	○								3
モレスタン水和剤	○									M10
フォリオゴールド ※	○	○			○					4とM05
ジーファイン水和剤	○		○							NCとM01
プロポーズ顆粒水和剤 ※		○			○					40とM05
レーバスフロアブル					○					40
ランマンフロアブル					○					21
ベンレート水和剤			○	○			○	○		1
ロブラール水和剤		○	○			○	○	○		2
カンタドライフロアブル ※※		○					○	○		7
ゲッター水和剤 ※※※			○				○	○		1と10
トップジンM水和剤 ※※※			○				○	○		1
スマレックス水和剤							○	○		2
ピクシオDF							○	○		17
セイビアーフロアブル 20						○		○		12

注1) 表中 ※印の薬剤には、いずれも有効成分TPNを、※※印には有効成分ボスカリドを、※※※印には有効成分チオファネートメチルを含みます。有効成分の総使用回数に、十分注意してください。

注2) 分類欄には、FRACコードを記載しました(コードが2つは混合剤)。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けてください。

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用してください。
- 営農 News は JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。